

# 真のこころ醸成室 室方針

真のこころ醸成室 室長 鈴木真一

物質的豊かさが進む反面、人を敬いまちを愛する気持ちが希薄になりつつある今、脈々と続く歴史や文化を継承した我々日本人が、古来より美德あふれる高潔な精神性を再び取り戻す必要があります。その確かな礎を築くために、我々が自己を確立し、地域に頼られ求められる強い組織へと進化し続けます。そして、青少年に利他のこころと確かな郷土愛を醸成し、先見性をもったビジョンを示す強い地域のリーダーを育成する事を目指します。

まず、自己を確立する為に主体的に行動し、人の心に働きかけその行動に影響を与えて行く確かな力を持つリーダーを養成する機会を提供します。そして、地域のリーダーを有する組織であり続ける為に時事問題への理解とメディアリテラシーを兼ね備え自己研鑽を重ね、メンバー同志互いに切磋琢磨出来る運動を段階的に実施します。さらに、英知と衆知を集結した我々の運動が、地域における存在価値、認知度が高まり、自然と“ひと”が集まりやすくなる効果を誘発する事で、地域に頼られ求められる組織へと進化し、永続的な会員拡大を行います。また、青少年育成においては共に創るまちづくりの喜びと重要性を伝え自発的に行動出来る環境を整備します。そして、自然に触れ伝統や文化の継承と合わせ、子供たちとその取り巻く地域の人々との心の触れ合いを深める事業を展開することで、子供たちのこころに自分のまちとそこに暮らす人々への想いを深く刻み大人になっても「ふるさと」に住みたいと感じてもらえる確かな郷土愛を醸成します。さらに、10年先の進むべき方向性を導くビジョンを共有し地域のリーダーを育成する運動を展開します。

「彰往考来」の精神に立ち返り、今尚変わる事のない崇高な理念を掲げる組織として、時代の変化と共にめまぐるしく変わるニーズを的確に捉えながら、真のこころを育む運動を展開する事で、ソーシャル・キャピタルの醸成による市民主体の強い地域を創造します。